

## 令和8年度生成AIを活用した新規事業立案力講習企画運営業務 プロポーザル 質問への回答

ページ、項目番号	内容	回答
1 企画提案申請書 1ページ目 提出書類 及び 公募要領 5.提出書類 (1).提出書類	「10 都道府県税について未納がない旨の証明書(提出日において発行の日から3か月以内のもの)」について確認で、弊社の事業所在地が東京都になるので東京都に確認したところ、未納がないことの証明書は出してないとのことでした。そこで、代わりに納税証明書の発行をすることになるかと考えているのですが、10の提出書面を納税証明書にしてもよろしいでしょうか。また、納税証明書をお送りする場合、証明する期間の指定が必要でして、前期分を指定しようかと考えているのですが、もし不都合があればお申し付けくださいませ。	和歌山県内に本店又は支店を有しない場合は、都道府県税について未納がない旨の証明書のご提出は不要となります。企画提案申請書の(関係書類)10及び公募要領の5 提出書類(1)提出書類①の部分を訂正しております。
2 仕様書 6-f: 講習形態	会場における集合研修(対面)必須とありますが、会場の手配は和歌山県が行うとの認識で相違ないでしょうか。また和歌山県で会場を手配する場合の会場の環境(Wi-fi、電源、プロジェクタ等)の設備についてご教示いただきたい。	会場の手配は受託者に行っていただきます。会場の環境(Wi-fi、電源、プロジェクタ等)の設備についても、受託者にて手配させていただきます。
3 仕様書 6-g: 生成AI利用環境の構築・提供	生成AIの提供については受託者側の委託料に含まれるとのことであるが、PC等のハードウェアは受講者持参で用意するとの認識で相違ないか。	ご認識の通りです。
4 仕様書 6-d: 募集人数	募集人数が20名程度となっているが、最大上限の設定は最大何名を見込んでいるか。	上限は定めていませんが、受講者への学習効果が損なわれない範囲で募集人数を設定いただきたいです。
5 仕様書 5-d: 講習内容	受講者が作成した成果物は受講者所属企業に帰属とあります。講師側が提供するテンプレート・教材・評価シート・サンプルプロンプト等の著作権・利用許諾条件(複製・社内再配布・改変可否)についての整理をご教示ください。	講師が提供するテンプレート等については、受講者が自社内で行う新規事業立案に関する活用のみを想定しています。
6 公募要領 P.2 5 提出書類	弊社は創業2年目に入ったばかりで初年度の決算が完了していないので、貸借対照表、損益計算書及び利益処分計算書の確定版が存在しない状況です。そのため、暫定の事業報告書や法人名義口座の残高証明書などの提出でもよいでしょうか。	暫定の事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び利益処分計算書を作成されている場合はご提出ください。暫定でも上記書類を作成されていない場合は、類する書類として法人名義口座の残高証明書や試算表等をご提出ください。
7 仕様書 P.3 6 委託業務内容 i	受託側で用意する生成AI環境は、年度末まで受講者が使える形にする必要がありますか？それとも研修の最終日まで使えればよいでしょうか？	生成AI環境は必ずしも年度末まで使用できる必要はなく、研修の最終日、もしくは事後学習期間内で使用できれば問題ありません。